

平成 28 年度事務事業評価表 (一般用)

事務事業名		810300		04-2998-9242				
事業コード	所沢こどもルネサンス開催支援事業	担当部課	社会教育課					
810317		グループ	社会教育グループ					
開始年度 平成 2 年度		終了年度		年度				
事業の概要	事業の種類別	自治事務		法定受託事務				
	分野別計画・指針	所沢市教育振興基本計画、所沢市生涯学習推進計画、所沢市子ども・子育て支援事業計画		根拠法令				
	関連・類似事業			社会教育法、所沢こどもルネサンス実行委員会補助金交付要綱				
	総合計画の体系	章 教育・文化・スポーツ	節 社会教育	基本方針	家庭・地域の教育力の向上			
事業開始の背景	平成元年に「第4回国民文化祭さいたま89」の事業の1つとして、「全国児童文学祭」が所沢市で開催された。これを契機に翌年から毎年、「ところざわ児童文化祭」が開催され、平成6年度公募により「所沢こどもルネサンス」と名称変更をした。							
事業の内容	目的(どのような効果を目指して実施しているのか、具体的に)							
	こどもたちの感性や表現力を養う文芸、イラスト、合唱等の各種事業を実行委員会の主催で開催し、青少年教育の振興を図る。							
	対象(誰を、何を対象としているのか)	対象数	単位	平成 26 年度	24,999 人			
	所沢市内在住の児童・生徒			平成 27 年度	24,916 人			
事業の具体的な内容及び実施方法	1. 所沢こどもルネサンス実行委員会で作成 2. 所沢こどもルネサンス実行委員会への補助金交付 3. 年間プロジェクトの支援 ...あかさたな人形劇教室、トコトタウン、クリエイティブ・ドラマワークショップ、所沢こども文学のひろば(童話・詩・俳句・短歌)、まんが・イラストコンクール、所沢ペーゴマ教室・大会、あかさたな音楽祭、おはなしのひろば、表彰式 4. 開催報告集の作成							
経費	会計種別	一般会計		平成 26 年度 (千円)	平成 27 年度 (千円)	平成 28 年度 (千円)		
	予算現額			3,072	3,067	3,067		
	決算(見込み含む)			3,055	3,055			
	(非常勤特別職員) (臨時的任用職員)	(0.00 人)	(0.00 人)	(0.00 人)	(0.00 人)	「財源内訳」について平成28年度のみ、当初予算の内訳となっています。		
	正規職員人件費	0.42 人	3,663	0.47 人	4,070			
	事業費合計			6,718	7,125			
財源内訳	一般財源			6,718	7,125	3,067		
国・県支出金			0	0	0			
その他			0	0	0			
実績	項目名	項目説明	単位	H 26	H 27	H28見込み	将来目標	
	活動実績	開催日数	プロジェクトの実施日数	日	35	39	40	42
	文学、イラスト応募者数	応募者数	人	3,057	3,164	3,000	3,200	
参加者数	プロジェクト年間延べ参加者数	人	6,206	6,787	6,200	6,500		
成果	項目名	項目説明	単位	H 26	H 27	H28目標値	将来目標	
	成果指標	参加者率	参加者数 / 市内児童・生徒数 × 100	%	目標値 24	25	27	28
	実績			25	27	<input checked="" type="checkbox"/> 実績拡大図 <input type="checkbox"/> 実績縮小図		
目標達成状況	どれだけ目標に近づいているかを達成率として示しています		%	達成率 104	108	どちらかをチェックしてください		
改善点	(1)平成27年度中に改善した点(改善内容・その結果について記載してください)			(2)平成27年度成果指標の目標値が未達成の理由・分析				
	「おはなしのひろば」への参加団体の声かけを積極に行った結果、開催地域から、吾妻公民館・吾妻図書館分館・つばめ児童館・荒幡小図書ボランティアの4団体の参加があった。また、学生ボランティアも増え、秋草短期大学、早稲田大学、東京学芸大学の参加があり、いずれも社会教育課と一緒に子ども向けの読み聞かせを行った。							
評価	評価	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 終了	方向性の	事業実施方法(複数選択可)	<input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> その他	理由	学校教育の枠を超えて、こどもたちが自分たちの感性を伸ばせる場をより多く提供できるよう、引き続き支援していく。	
				次年度予算	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	理由	各事業のプロジェクトチームは、限られた予算のなかで創意工夫して、事業の質を維持している。	
評価	(1)平成28年度に取り組んでいる状況			(2)今後の方向性				
	「あかさたな音楽祭」の参加団体募集について、より多くの分野でこどもたちがミュージアの舞台に立てるよう、従来のミュージカルと合唱のワークショップに加え、フラダンスのワークショップも新たに募集している。また、どのプロジェクトにおいても、こどもたちの興味に合わせて、幅広い分野での事業展開を心がけている。			市民参加の実行委員会が中心となり、こどもたちの表現活動や社会教育体験活動を事業を幅広く開催している。各事業を通じて、こどもたちが自分の可能性を追求し、表現意欲や知的好奇心の深化を促進しており、今後も継続して支援を行う必要がある。				
評価日	H28.8.19		評価者職氏名	社会教育課長 安田 幸雄				
環境影響	有益な環境影響		有害な環境影響を及ぼす原因活動	資料の作成	規制を受ける環境法令等	無		
					緊急事態	無		